



「じぶん発電」講座スタート！！

「宝塚すみれ発電」と「豊中市民エネルギーの会」の協働プロジェクトがスタートしました。

まずは、6月1日(土)、千里文化センター「コラボ」にて、「じぶん発電」入門講座を実施。小学生から高齢者、そして、女性も男性も興味津々で集まってくださいました。

すでに「じぶん発電」を開設している人、防

災に生かしたいと考えている人、原発の電気は使いたくないと思っている人、めだかの池の電気をまかないたいと考えている人など、「じぶん発電」づくりへのさまざまな動機を発表。



講師の平田理事

福島原発事故から8年、昨年は大阪北部地震や台風21号災害で停電を体験し、「じぶん発電」への関心が高まっていることを実感します。

「豊中市民エネルギーの会」の「じぶん発電所」づくりのコンセプトは、比較的安価に製作でき、小さくて誰でも持ち運びが可能な発電所。これが複数台連結して大きな電力も生み出すことが可能です。また、日常生活だけでなく、災害などの非常時にも役立つ発電所を基本としています。



親子での参加も多く、子どもたちは興味津々でした。

「じぶん発電」組み立て講座

7月21日(日)、豊中男女共同参画推進センター「すてっぷ」にて、入門講座を受講したみなさんが組み立てに挑戦しました。ファミリーやカップル、友人同士など11組が参加。用意された資材は「宝塚すみれ発電」から譲り受けたソーラーパネルや会が用意したバッテリー(蓄電池)、チャージコントローラー、インバータ、配線ケーブル、シガソケットなど。

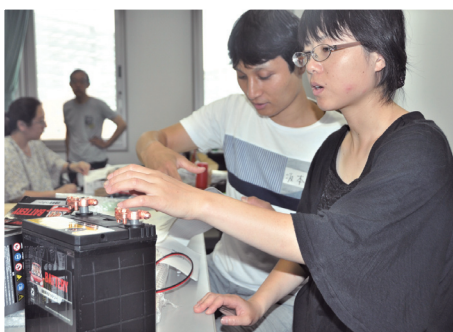
途中、クワガタ端子を固定することに手間取りましたが、それぞれ工夫し合い、教え合って乗り切り、全員、無事完成。それぞれ自宅に持

ち帰りました。

今回は「会」で資材を用意しましたが、自分で資材を用意する際には、どこに「じぶん発電」を設置し、どのように電気を使うかをしっかり想像しておく準備がスムーズにできるということです。

当日参加できなかった方には8月10日(土)、環境センターでも組み立て講座を行いました。

今後も、入門講座受講者をサポートする組み立て講座も開催していきますので、ご参加いただき「じぶん発電」所長になりましょう。



二人で工夫しながら



参加者同士で教え合って



ハンダ付けもお手のもの

ファミリーで組み立て講座に参加された方からの報告です

いよいよ稼働!! 福田発電所

「うちのベランダに太陽光パネルを置きました。マンションなので、上の階のベランダが影になり、午前中だけしか日が入りませんが、2、3時間でバッテリーがいっぱいになります。

発電するとチャージコントローラーが60度にもなるので、保冷剤を引いて温度を下げています。

発電した電気はスマホの充電、扇風機、パソコンを使うときに利用しています。スマホは問題なく充電できますが、扇風機を使うとあっという間にバッテリーが減ってしまいます。

扇風機はスマホの充電よりも電気を大量に消費していることがわかりました。家の中で、ほかにどんなものがベランダ発電で使えるか色々試してみたいです。」(福田)



ファミリーで参加。子どもたちは夏休みの自由研究にするそうです。

第6回総会&記念講演を開催

5月18日(土)、NPO法人豊中市民エネルギーの会では、第6回総会を開催、すべての議案は賛成多数で承認されました。

設立4年目に入る2019年度は、市民エネルギーの大先輩であり、自治体や地域の人たちとともに再生エネルギーづくりに取り組む「非営利型株式会社宝塚すみれ発電」との協働プロジェクトで「じぶん発電」に取り組むことが予定されています。そこで、第二部では総会記念講演として「宝塚すみれ発電」・井上保子代表と「豊中市民エネルギーの会」・平田賀彦理事の対談が行われました。

井上代表は、原発反対運動からNPO法人新エネルギーの会(故中川慶子理事長)へ、そし



全国各地での講演活動など大活躍の「宝塚すみれ発電」・井上代表(左)と「豊中市民エネルギーの会」・平田理事(右)。

これからの主な予定

9月7日(土)「すてっぴライブラリーまつり」にてソーラーランタン等展示。

9月14日(土) 豊中野畑図書館にて講座「防災に役立つ“じぶん発電”」

10月12日(土)「じぶん発電」講座、情報サロン

10月18日(金)「じぶん発電」講座、シニア大学

10月19日(土)「じぶん発電」親子講座、島本町

10月27日(日)「とよなか市民カフェスタ」出展

11月15日(金)・16日(土)「とよなか市民環境展」出展、豊島体育館

11月23日(土)「原発・核燃にとどめを! '19関西集会」会場(守口エナジーホール)で「じぶん発電」展示

12月7日(土)「じぶん発電」入門講座

12月14日(土)「じぶん発電」組立講座

※詳しい内容はメール等でお問い合わせください。

て、「宝塚すみれ発電」成立への過程や資金集めのしくみ、丹波乳業、宝塚市西谷地区のソーラーシェアリングなど、それぞれ異なる6基の発電所の特長などについて説明していただきました。また、「宝塚すみれ発電」はコープこうべにも電気売っていると話されました。

井上代表は発電事業については産業をつくっている自負があると語り、また、それぞれの発電所は非常用設備を備えているので災害時に対応できることも強調しました。

今回、協働事業として行う「じぶん発電」については、電気をつくりながら暮らし全体をゆるやかに変えていこう、そして、若い世代にそんな世界をプレゼントしようと訴えました。

特定非営利活動法人・豊中市民エネルギーの会
連絡先 560-0034 豊中市蛸池南町3-2-11-105
電話 06-6843-3568 (FAXも同じ)
メール masumi-e@hotmail.co.jp
郵便振替 口座記号番号 00920-2-332550
加入者名 豊中市民エネルギーの会